



モダンで洗練されたインテリアが印象的なメディアスパのエントランス・ホール。

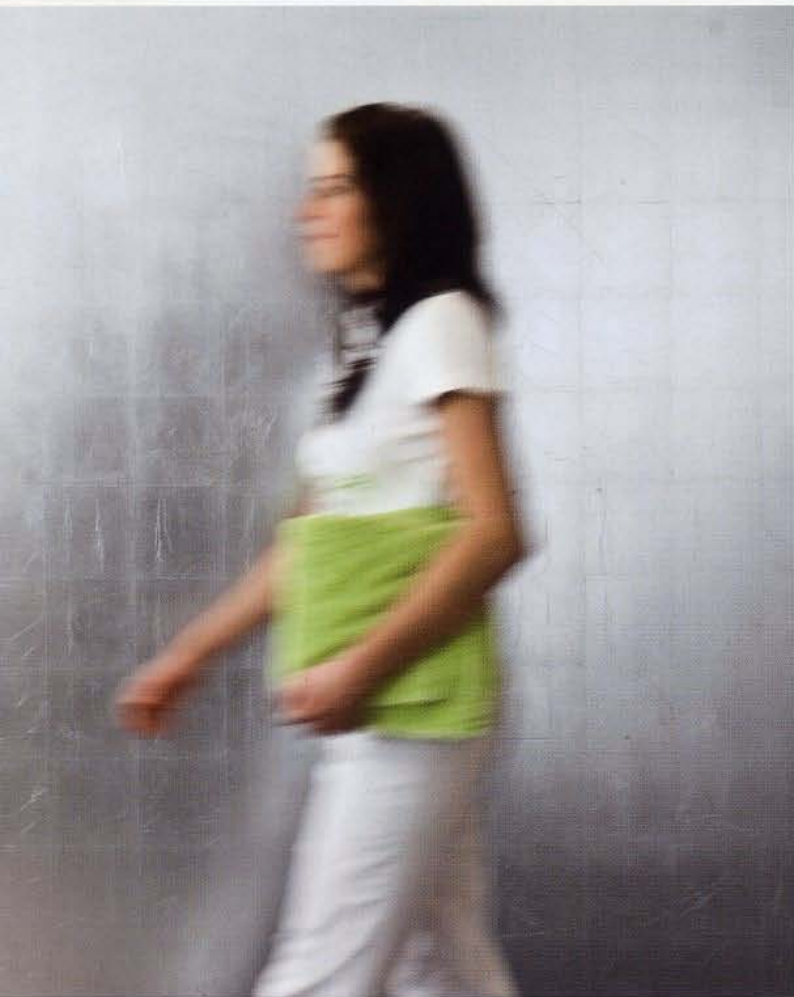
All for the Munich man

すべては男たちのために

ドイツ初の男性専用エステティック・サロン「MediaSpa(メディアスパ)」は、ミュンヘンの男性のみならず、女性からも注目を集めている。

先頃、ドイツで最初の男性専用エステティック・サロンがミュンヘンにオープンした。このニュースを聞いて私は驚いた。過去数年間で多数の「ウェルネスの殿堂」が雨後の筍のごとく開店したが、そのどれもがまだ「男性の美しさ」を専門的に扱っていなかったことが、にわかには信じられなかったからである。

しかし、それは事実だった。ジョージ・クルーニーやオーランド・ブルームのような男性としか外出しない人は忘れてしまったかもしれないが、平均的なミュンヘン人はこれまで男性の「ビューティ・トリートメント」といえば、ヒゲを整え、髪をとかし、手のひら一杯の冷たい水を顔にたたきつけることだと思ってきたのである。この種の男にとって、メディアスパが提供するサービスには慣れが必要だろう。ここの美容師は、石鹸成分を含まないラベンダー乳剤で洗顔する前にまず肌の分析を行う。それから頭、顔、肩、首を磨き抜かれた御影石を使ってマッサージする。この石を使うことでより多くの圧力を加えられるのだという。「男性の場合は、女性より強い力を加える必要があ



右上:フェイシャルトリートメント用のチェア。右下:磨き抜かれた御影石を使って頭や肩、首をマッサージしてもらえる。

Men get used to a facial cleansing with soap-free lavender emulsion.

石鹸成分を含まないラベンダー乳剤を使った洗顔に
男たちは慣れる必要がある。

ります。そうでないときれいにならないんです」と美容師は説明する。

メディアスパの最も重要なターゲットはビジネスマンだ。彼らにとって便利
なように、メディアスパは市の中心部にある。広さは350m²で、店内には飾
り気のない堅実な雰囲気漂う。全体の色調は春めいたグリーン、混じり気
のない乳白色、控え目なチョコレートブラウンで構成されている。入口に
は滝が流れている。革製の安楽椅子の隣には、引き締まった腹筋の男性が
微笑みかける写真を掲載した雑誌が並ぶ。薄型スクリーンはさしあたり株式
相場を流しているが、希望すればオンラインにも移行できるという。だが、そ
んなことより、トリートメントの前にはサウナで汗を流すほうがよいだろう。

メディアスパのオープニング・パーティーには、多種多様なミュンヘンの有
名人がやって来た(女性である私も招待されたのだが)。例えば流行の最先端に行く
シェフ、美男俳優、そしてたくさんの方々のメディア関係者。スパのオーナーである
トゥンデ&マルテ・ハートヴィークは、なぜ男性専門のエステ・サロンを開い
たのか。「騒々しい女性たちの間で眉毛を整え、顔をマッサージしてもらっ

とは、多くの男性にとっては気まずいものです」とトゥンデ・ハートヴィークは
言う。「こういうときには、男性たちは誰にも見られたくないものなのです」

初めて男性専用エステティック・サロンを訪れた人は、まだ「洗練されたリ
ラクゼーション」の領域におけるエキスパートではない。メディアスパでは、
クリームやマッサージ用の製品を約100種類用意している。個々の客がど
の製品を使用するのか、さらにベディキュア、海の泥を使った全身パック、ま
つ毛のカラーリングを望むのか、といったことは全て個室に入った後にコン
サルティングで説明される。コースは45分、60分、90分、または5時間から
選べる。スパへ行くときから「洗練されたリラクゼーション」を体験できるよ
うに、希望に応じてリムジンサービスで出迎えてもらうこともできる。

女性たちはこの店をただ羨ましげに眺めているだけ、と思ったら大間違い
だ。女性はこうしたトリートメントの商品券を男性に喜んでプレゼントする
から、間接的にメディアスパの最高の顧客なのである。私もすでに、ジョージと
オーランドのために回数券の購入を予約している。 ■ www.mediaspa.de